

## 道立学校における学校閉庁日の設定に係る質疑応答集

質 疑	回 答
<b>【 1 学校閉庁日の目的及び対象者】</b>	
① 取組の目的は何か。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校閉庁日は、職員が休養を取りやすい環境を整備し、心身の健康を保持するため実施するものであり、職員全体で共通理解を図りながら、働き方改革を進める方策として取り組むこととしています。</li> </ul>
② 取組の対象となる職員の範囲を教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校閉庁日は、学校で勤務する全ての職員を対象としており、教育職員や行政職員等の正規職員のほか、会計年度任用職員も対象となります。</li> <li>ただし、農務従事員（非常勤）や農場等管理従事員（非常勤）など、担当教員が不在となる場合に業務を行う必要がある職種を除きます。</li> </ul>
<b>【 2 学校閉庁日の設定】</b>	
③ 学校閉庁日は、長期休業期間中であれば学校の裁量で自由に設定することは可能か？	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校閉庁日は、夏休みに3日間、冬休みの年末年始の休日に6日間、計9日間設定することを基本とします。</li> <li>夏休みは、8月15日前後の週休日及び祝日以外の日（以下「平日」という。）に3日間（令和6年度は8月13日（火）、14日（水）、15日（木））設定することを基本（以下「基本設定期間」という。）としますが、学校の実情に応じて基本設定期間以外の平日に設定することも可能です。</li> <li>冬休みは、年末年始の休日の6日間を全道統一の学校閉庁日とします。</li> </ul>
④ 学校閉庁日を設定するのであれば、全道で統一した日程にすべきではないか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校閉庁日については、冬休みは年末年始の休日の6日間を全道統一の学校閉庁日としていますが、夏休みは基本設定期間は設定するものの、学校の実情に応じて基本設定期間以外の日に設定することも可能とするなど、学校閉庁日は職員が休養を取りやすい環境を整備し、心身の健康を保持するため実施するという目的などから、学校の裁量により設定する余地を残しているものです。</li> <li>なお、道教委では、夏休みの基本設定期間及び冬休みの年末年始の休日には、研修事業等を設定しないことや学校に対してメールや郵便物等を送付しないこととし、また、当該期間とその前後には、調査の締切を設定しないことのほか、部活動関係団体や競技団体に対して、大会開催を避けるよう働きかけを行うなど、職員が休暇を取りやすい環境を整備することとしています。</li> </ul>
⑤ 学校閉庁日を、9日間以上設定することは可能か？	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校閉庁日は、夏休みに3日間、冬休みの年末年始の休日に6日間、計9日間設定することを基本としており、学校の実情に応じて、さらに学校閉庁日を設定することも可能です。</li> </ul>
⑥ 夏休み中の学校閉庁日は、なぜ週休日及び祝日以外の日に設定するのか。週休日や祝日に設定することはできないか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>学期中は多忙な教員が長期休業期間中に休養し、心身をリフレッシュして体調を整えることは、子どもたちに対して効果的な教育活動を行うためにも意義のあるものと考えていますので、夏休み中に休暇取得を促進するため平日に設定することとしています。</li> <li>なお、平日に3日間設定した上で、週休日や祝日に学校閉庁日を設定することは可能と考えます。</li> </ul>
⑦ 夏休み中の学校閉庁日を設定する際に、連続する3日間にする必要はあるか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校閉庁日を設定する際には、実情に応じて必ずしも連続する3日間でもなくても結構です。</li> <li>しかしながら、学期中は多忙な教員が長期休業期間中に休養し、心身をリフレッシュして体調を整えることは、子どもたちに対して効果的な教育活動を行うためにも意義のあるものと考えていますので、連続した3日間とすることが望ましいと考えます。</li> <li>なお、週休日等を含め、連続した学校閉庁日を設定することは、まとまった期間の休養をとることができるため、より望ましいと考えます。</li> </ul>

## 道立学校における学校閉庁日の設定に係る質疑応答集

質 疑	回 答
⑧ 冬休みの学校閉庁日は、なぜ年末年始の休日に設定するのか？もともと休日であるため、学校閉庁日に設定する必要はないのではないのか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年末年始の休日は勤務を要さない日ではありますが、一部の学校では部活動が行われている状況が見受けられることから、学期中は多忙な教員が、年末年始の休日には、しっかりと休養を取ることができるよう、全道統一の学校閉庁日としたものです。</li> </ul>
⑨ 長期休業期間以外に学校閉庁日を設定することは可能か？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校閉庁日は、夏休みに3日間、冬休みの年末年始の休日に6日間、計9日間設定することを基本としており、学校の実情に応じて、長期休業期間以外の日にも学校閉庁日を設定することも可能です。</li> </ul> <p style="text-align: center;">【参考例】 週休日に学校行事を行った際の振替休日や開校記念日など</p>
<b>【3 学校閉庁日の服務上の取扱い】</b>	
⑩ 学校閉庁日を勤務不要日とすることや、休暇の日数を増やすことはできないか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年末年始の休日を除き平日に設定する学校閉庁日は、勤務を要する日であるため、年次有給休暇や特別休暇の取得、週休日の振替等により対応してください。</li> <li>・ なお、令和6年から夏季休暇が6月から10月までの間で5日取得することができることとなったところです。</li> <li>・ また、「長期休業期間等において新たな週休日を連続して設けるための道立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領（1年単位の変形労働時間制）」を活用して新たな週休日を設定することも可能です。</li> </ul>
⑪ 取組を進めるためには、休暇取得に係る職員の理解が必要と考えるが（休暇等の取得は強制できないものとするが）どうか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校閉庁日は、職員が休養を取りやすい環境を整備し、心身の健康を保持するため実施するものであり、教職員全体で共通理解を図りながら、働き方改革を進める方策として取り組むこととしています。</li> <li>・ 学期中は多忙な教員が長期休業期間中に休養し、心身をリフレッシュして体調を整えることは、子どもたちに対して効果的な教育活動を行うためにも意義のあるものと考えていますので、各学校において取組を推進してください。</li> <li>・ なお、年次有給休暇等の取得は任意であるため、希望しない職員に取得を強制するものではありません。</li> </ul>
⑫ 学校閉庁日における非常勤職員等の勤務をどのように取り扱うのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校閉庁日は、学校で勤務する全ての職員を対象としており、教育職員や行政職員等の正規職員のほか、非常勤職員等も対象となります。</li> <li>・ 非常勤職員等については、正規職員と同様に、取組の目的や、当日は児童生徒が登校せず、管理職員も含めた正規職員が出勤しないことなどについて説明するとともに、服務上の取扱いについて、正規職員と同様に年休や特別休暇等によることを丁寧に説明し、理解を得られるように努めてください。</li> <li>・ なお、正規職員と同様、休暇等の取得は、強制するものではないことに十分注意のうえ、説明してください。</li> <li>・ また、これらの職員のうち、要綱等により勤務を要しない日を校長が定めることができる職員については、任用の際に学校閉庁日を含めて勤務を要しない日を定め、当該職員に対して任用条件を明示する際に通知してください。</li> </ul>
⑬ 学校閉庁日を設定した場合の委託業務契約についてどのように取り扱うのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校閉庁日は、学校で勤務する全ての職員を対象としていますので、原則職員が不在となることを想定して、教育局と協議の上、当該業務実施の必要性の有無を決定してください。</li> <li>・ また、年度中途に学校閉庁日の日程変更や追加設定等があった場合は、速やかに教育局に連絡してください。</li> </ul>

## 道立学校における学校閉庁日の設定に係る質疑応答集

質 疑	回 答
<b>【 4 学校閉庁日に職員が出勤した場合の勤務管理等】</b>	
⑭ 学校閉庁日に職員が出勤することはできるのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校閉庁日は、職員が休養を取りやすい環境を整備し、心身の健康を保持するため実施するものであり、職員全体で共通理解を図りながら、働き方改革を進める方策として取り組むこととしていますが、年次有給休暇等の取得は任意であり、希望しない職員に取得を強制するものではないため、出勤する職員がいてもかまいません。</li> <li>・なお、出勤する職員に対しては、出勤する理由を一人一人詳細に把握し、別の日に休暇等を取得できるよう配慮するなどして、可能な限り全職員が休暇等を取得しやすい環境を整備してください。</li> </ul>
⑮ 学校閉庁日に出勤する職員の勤務管理をどのように行うのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校閉庁日に休暇等の取得を希望しない職員が出勤する場合、玄関の開錠・施錠は出勤する職員が行うこととし、管理職員が玄関の開錠・施錠や勤務管理のためだけに出勤することがないようにしています。</li> <li>・なお、出勤する職員がいた場合の勤務管理の方法については、「翌出勤日における当該職員からの勤務状況の確認」、「機械警備の記録」及び「道立学校出退勤管理システムを活用した出退勤時間の把握」などにより行ってください。</li> <li>・また、非常勤職員等が出勤する場合は、当該職員の職務内容を考慮するなど、学校の実情に応じて、校長の判断により管理職員や関係職員が出勤することはやむを得ないものと考えますが、教頭の長時間労働が課題となっていることから、教頭を出勤させることは極力避けてください。</li> <li>・ただし、校長は、出勤した管理職員や関係職員に対して、別の日に休暇等を取得することができるように配慮してください。</li> </ul>
⑯ 学校閉庁日には部活動指導をしてもよいか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「北海道の部活動の在り方に関する方針」等に基づき、学校閉庁日は部活動休養日となることから、学校閉庁日は、部活動を行うことができません。</li> <li>・各学校においては、次年度の行事予定を作成する段階で、あらかじめ学校閉庁日を設定し、学校行事等を設定しないようにするとともに、部活動の年間計画作成時に練習試合や合宿等の予定を入れないこと、学校閉庁日の直後に大会等がある場合でも、学校閉庁日には休養することを前提として計画的に活動するなど、学校閉庁日に児童生徒が登校することがないように調整し、可能な限り全職員が休暇等を取得しやすい環境を整備してください。</li> <li>・ただし、学校閉庁日を設定した期間中に全国大会に出場する場合、若しくは、全国大会前に練習等を行う場合を除くこととしますが、この場合であっても、全国大会終了後等において、代替の部活動休養日を設定し、職員が休暇等を取得することができるよう配慮してください。</li> </ul>
⑰ 農務従事員（非常勤）等の予算措置が必要。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常勤農務従事員及び農場等管理従事員については、休日及び週休日だけではなく、学校閉庁日も勤務を可能にするよう、「道立高等学校農務従事員（非常勤）設置要綱（令和2年3月18日学校教育局長決定）」及び「道立高等学校農場等管理従事員（非常勤）設置要綱（令和2年3月18日学校教育局長決定）」で定めています。</li> <li>・なお、学校閉庁日の追加設定等により、所要額に増減が生じる場合は、調整配分を行います。</li> </ul>
<b>【 5 学校閉庁日における緊急連絡先について】</b>	
⑱ 学校閉庁日に緊急連絡先をどのように設定すべきか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常時（平日の時間外や休日）には、各学校でそれぞれの緊急連絡体制が整備されており、学校閉庁日に通常時と異なる連絡先を設定することにより、児童生徒や保護者などの混乱が懸念されるため、通常時と同様の緊急連絡先を設定してください。</li> </ul>

## 道立学校における学校閉庁日の設定に係る質疑応答集

質 疑	回 答
⑱ 緊急連絡先対応のための携帯電話や転送電話の予算措置をお願いしたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通常時（平日の時間外や休日）には、各学校でそれぞれの緊急連絡体制が整備されており、学校閉庁日に通常時と異なる連絡先を設定することにより、児童生徒や保護者などの混乱が懸念されるため、通常時と同様の緊急連絡先を設定することとしたところです。</li> <li>・ また、学校の判断により携帯電話や転送電話で対応する場合は、配分された予算の範囲内で行うこととなります。</li> </ul>
<b>【6 その他】</b>	
⑲ 閉庁日の周知時期を早くから行うべき。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道教委では、次年度の行事予定表を作成する段階で、あらかじめ学校閉庁日を設定することができるよう、毎年のお知らせにおいて、今後3年間における夏休みの基本設定期間の予定を周知することとしています。</li> </ul>
⑳ 道教委は、学校閉庁日に休暇等を取りやすい環境を整備するため、どのような取組を行っているのか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道教委では、夏休みの基本設定期間及び冬休みの年末年始の休日には、研修事業等を設定しないことや学校に対してメールや郵便物等を送付しないこととし、また、当該期間とその前後には、調査の締切を設定しないことのほか、部活動関係団体や競技団体に対して、大会開催を避けるよう働きかけを行っており、今後も継続して取り組んでまいります。</li> </ul>
㉑ 学校閉庁日の基本設定期間である8月15日には全国戦没者追悼式が実施され、道教委からは半旗掲揚について通知されているが、その対応について伺う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文部科学省に確認したところ「当該通知は半旗掲揚を強制するものではなく協力依頼であり、当日の出勤者がいない場合は半旗を掲揚しなくても差し支えない」との回答がありましたので、これを踏まえて対応することとなります。</li> </ul>
㉒ 学校閉庁日を設定するに当たって留意する点は何か？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校閉庁日は職員が休養を取りやすい環境を整備し、心身の健康を保持するため実施するものであり、学期中は多忙な教員が長期休業期間中に休養し、心身をリフレッシュして体調を整えることは、子どもたちに対して効果的な教育活動を行うためにも意義のあるものと考えていますので、教職員全体で共通理解を図りながら、働き方改革を進める方策として取り組むこととしています。</li> <li>・ 各学校においては、次年度の行事予定を作成する段階で、あらかじめ学校閉庁日を設定し、学校行事等を設定しないようにするとともに、部活動の年間計画作成時に練習試合や合宿等の予定を入れないこと、学校閉庁日の直後に大会等がある場合でも、学校閉庁日には休養することを前提として計画的に活動するなど、学校閉庁日に児童生徒が登校することがないように調整し、可能な限り全職員が休暇等を取りやすい環境を整備してください。</li> <li>・ なお、管理職員については、単身赴任者が多い昨今においても、週末や連休中に管理職員の誰か一人でも学校が所在する地域に残るといった慣習的な考えがありますが、携帯電話が普及した現在においては、緊急時でも連絡を取ることが可能であることから、働き方改革の観点から、単身赴任者が気兼ねなく家族のもとに帰ることができるよう努めてください。</li> </ul>